

生理研研究会

『極性細胞の病態生理解明に向けた多角的アプローチ』

日時：2010年11月4日（木）～11月5日（金）

場所：自然科学研究機構生理学研究所（明大寺地区）1階会議室

代表者：富山大学大学院医学薬学研究部 酒井秀紀

世話人：生理学研究所生体恒常機能発達機構研究部門 鍋倉淳一

（発表 20分， 質疑応答 10分）

11月4日（木） 1日目	
受付	
13:00	開会の挨拶
Session 1	座長 丸中良典（京都府立大学）
13:05	膵導管細胞の重炭酸イオン分泌におけるCFTRとSLC26A6の役割 ○石黒 洋、Song Ying、山口 誠、山本明子、Martin Steward、相馬義郎 名古屋大学大学院健康栄養医学、マンチェスター大学生命科学、慶應義塾大学薬理学
13:35	グラミシジン穿孔パッチクランプ法による唾液腺イオン輸送機構の解析 ○杉田 誠、広野 力 広島大学大学院医歯薬学総合研究科・創生医科学専攻病態探究医科学講座（口腔生理学）
14:05	尿酸輸送体過剰発現マウスを用いた高尿酸血症起因輸送体の同定とその極性発現 ○木村徹 ¹ 、安西尚彦 ¹ 、Sirirat Amonpatumrat ¹ 、金井好克 ² 、河原克雅 ³ 、櫻井裕之 ¹ 杏林大学医学部薬理学 ¹ 、大阪大学大学院生体システム薬理学 ² 、北里大学医学部生理学 ³
14:35	コーヒーブレイク
Session 2	座長 櫻井裕之（杏林大学）
14:50	メタボロミクスを用いた新規有機アニオントランスポーターOatn1の生体内における機能の解析 ○永森收志 ¹ 、平田拓 ² 、何新 ² 、Pattama Wiriyasermkul ¹ 、石川貴正 ³ 、曾我朋義 ⁴ 、金井好克 ¹ ¹ 大阪大院・医・生体システム薬理、 ² 杏林大・医、 ³ HMT、 ⁴ 慶応大・先端生命研
15:20	ヒト及びラット大腸における匂い物質の受容と分泌作用 ○加治いずみ 唐木晋一郎 桑原厚和 静岡県立大学大学院・環境科学研究所 環境生理学研究室
15:50	MAP kinases・MAPK phosphatasesによる腎上皮細胞でのNa⁺再吸収制御機構 ○新里 直美、丸中良典 京都府立医科大学・細胞生理学
16:20	コーヒーブレイク
Session 3	座長 桑原厚和（静岡県立大学）
16:35	マウス腎集合管バソプレシン V1aR-AQP2軸：実験的アシドーシスの影響 ○安岡有紀子、小林瑞佳*、河原克雅 北里大学医学部生理学、麻酔科学*
17:05	核膜イオンチャネル ○丸山芳夫 東北大学大学院医学研究科 細胞生理
17:35	コーヒーブレイク
特別講演	座長 金井好克（大阪大学）
17:45	神経細胞内Cl⁻濃度調節機構と生体機能 鍋倉 淳一 生理学研究所生体恒常機能発達機構研究部門
18:50	懇親会 於 生理学研究所（明大寺地区）5階 談話室

11月5日(金) 2日目

Session 4 座長 酒井秀紀(富山大学)

8:40 TMEM16Fの電気生理学的性質

○清水貴浩¹、家原貴大¹、藤井拓人¹、竹口紀晃¹、岡田泰伸²、酒井秀紀¹
¹富山大学大学院医学薬学研究部(薬学)・薬物生理学
²生理学研究所・機能協関

9:10 Na⁺依存性グルコース吸収におけるタイト結合部の役割

○林久由¹、鈴木裕一¹、田村淳²、月田早智子²
¹静岡県立大学 食品栄養科学部 生理学研究室
²大阪大学大学院 生命機能研究科

9:40 熱ショック転写因子群による細胞内タンパク質恒常性の維持

譚克、新川豊英、林田直樹、瀧井良祐、Ramachandran Prakasam、藤本充章、○中井 彰
山口大学大学院医学系研究科医化学分野

10:10 コーヒーブレイク

Session 5 座長 河原克雅(北里大学)

10:25 胃潰瘍副作用の少ないNSAIDsの開発

○水島 徹(熊本大学)
熊本大学

10:55 Beta-2 agonist によるマウス末梢気道線毛運動の活性化

○中張 隆司(大阪医科大学)
大阪医科大学

11:25 肝がん細胞の細胞外ATP分解能に対するクルクミンの効果

○藤井拓人、皆川拓磨、清水貴浩、竹口紀晃、酒井秀紀
富山大学大学院 医学薬学研究部 薬物生理学

11:55 閉会の挨拶